

WEBINAR FRIDAYS

進化する 大腸ステンディング



2022.03.11 Fri 19:00-20:00

バーチャルセミナールーム

お申し込み完了後に「バーチャルセミナールームの URL」を送付いたします。

お申し込みはこちらをスキャンまたはクリック
<https://www.fujifilm.com/jp/ja/healthcare/events/7385>

Session1 より安全な大腸ステント留置を目指して

Session2 閉塞性大腸癌治療におけるBTSの現在の位置付けと将来展望



司会

斉田 芳久 先生

東邦大学医療センター大橋病院
外科 教授



演者①

佐々木 隆 先生

がん研究会有明病院
肝胆膵内科 副部長



演者②

松田 明久 先生

日本医科大学付属病院
消化器外科 講師

WEBINAR FRIDAYS ABSTRACT

2012年にわが国でも内視鏡的大腸ステント留置術が保険収載され、現在では年間1万件以上の大腸ステント留置術が行われている。大腸ステント留置術は侵襲の少ない治療である一方で、消化管穿孔などのリスクも伴う処置である。そのため、より安全な大腸ステント留置術が求められる。導入当初は使用可能なステントの種類も限られていたが、現在では多くの種類のステントが市販されている。最近の大腸ステントの状況について、より安全な大腸ステント留置を目指したこれまでの大腸ステント安全手技研究会の活動も交えて紹介する。

がん研究会有明病院 肝胆膵内科

佐々木 隆

大腸ステントが閉塞性大腸癌治療に大きなパラダイムシフトを起しています。術前減圧目的の大腸ステント留置（BTS）は、それまで否定的であったESGEのガイドラインにおいても、改訂版では十分な議論の上で施行可能という好意的な推奨に変わりました。本セミナーでは、長期予後のみならず、手術までの至適待機期間、右側結腸癌での効果、経肛門的減圧管との比較等の皆さんの臨床的疑問を中心に最新情報を含めてお話しします。

日本医科大学付属病院 消化器外科

松田 明久

Join our next WEBINAR FRIDAYS

EUS MASTERCLASS

2022.03.18 Fri 19:00-20:00

演者 1 良沢 昭銘 先生 埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 教授

演者 2 伊佐山 浩通 先生 順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科 教授

備考

- 無料でご視聴いただけます。
- 視聴はライブストリーミング（当日のみ）に限ります。
- ウェビナー中のご質問やコメントを受け付けております。チャットボックスにて投稿ください。